

泉南支内第94号
平成30年6月25日

泉南支援学校・すながわ高等支援学校
保護者様

大阪府立泉南支援学校
校長 貴志英彦
大阪府立すながわ高等支援学校
校長 土口千恵子

大阪府北部を震源とする地震による本校の被害状況に対する報道について

日ごろより保護者の皆様には学校活動へのご協力誠にありがとうございます。
この度の地震における泉南支援、すながわ高等支援学校（以下本校）の被害の状況
（可能性を含む）について報告させていただきます。

- ①児童生徒、教職員共に人的な被害は全くありません。
- ②物的な被害は、報道提供資料に「ブロック塀等に被害のあった学校」に両校の名前が掲載されております。

本校で地震後、校内を点検したところ通用門・バス乗降場付近（図1）の外周壁の一部にモルタルの剥離（はくり）が発見されました。この壁は昭和58年創立の府立砂川高等学校創立当初から存在し、当該部分の剥離は、経年変化によるものであると推測されます。本状況を大阪府に報告した結果、今回の報道提供となりました。

当該の壁は近隣とは外溝（水路）を通して隔てております。この壁の付近（外部）を通常は児童・生徒、周辺住民の方々が通行することはありません。

内部において剥離はありませんが当該箇所へ立ち入りを禁止し、専門家の検査を大阪府に要求しております。

今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

図1

